

ふたかみっこ

第二号 令和七年四月二十三日

香芝市立二上小学校

校長 澤田 和智

「ふたかみっこ」は、学校だよりの名前です。二上小学校の全児童を呼ぶときの名称として「ふたかみっこのみなさん……」という話し方をよくする時があります。二上小学校の皆さんへのお便りとして、この「ふたかみっこ」を今後も発行し、様々な情報をお伝えさせていただきます。

学校教育目標について

令和七年度の、二上小学校の学校教育目標は、



「思いやりの心をはぐくみ たくましく生きる子の育成」

です。

・他者を思いやることができる、やさしい子を育てること。
・変化の著しい時代において、社会を生き抜いて
いける、たくましい子を育てる」とこと。

そのために、知（確かな学力）徳（豊かな人間性）
体（たくましい心身）の調和のとれた学校教育を、
全職員で力を合わせて推進してまいります。



おはようございます

新一年生を迎える、五〇六名での令和七年度がスタートして二週間がたちました。朝の登校でのひと場面を紹介します。私は主に体育館と西館の間に立って、車の通行と児童の歩行が接触しないように、旗をもつて立哨し、安全を守りながらあいさつ運動をしています。すると、たくさんの子ども達が、

「おはようございます」

と、私の目を見て、とても気持ちのよいあいさつをしてくれます。

朝からとても元気が出て、すがすがしい気持ちになり、自然と笑顔になります。私自身も子ども達の目を見てあいさつするように心がけています。これからも、子どもも大人も目と目を合わせた、心の通った気持ちのよいあいさつの声が響き渡る二上小であり続けたいですね。

子どもの安全を守る

登下校に関わって、たくさんの地域の方々や保護者の方々等が、子ども達の毎日の安全を守って下さっています。皆様方のお力添えのおかげで子ども達が日々安心して登下校することができます。心より感謝申し上げます。今後とも引き続き、子ども達の登下校の安全を守ってくださいますよう、御協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

